

こ　こ　が　聞　き　た　い

# 一般質問

今定例会の一般質問は、20人の議員が登壇し、行政運営について市長及び教育委員長の考えをたどしました。

質問、答弁の要旨を掲載します。（文責は質問議員）



ちだ みつこ  
千田美津子  
議員

医師不足の中で大事なものは、新たな医師確保対策と同時に今いる先生方に止まってもらうこと

**質問** 政府・与党の医師抑制政策のもとで深刻な医師不足が引き起こされています。いま、医師確保の特効薬はありませんが、新たな医師確保対策に力を入れると同時にそれ以上に大事なものは、今いらっしゃる先生方に水沢病院に止まってもらうことであり、そのため、水沢病院が市民から必要とされていることが実感できること、

市民意識の醸成が必要だと考えます。その点では、例えば地域医療を守る市民集会を開くなどの取り組みが大事ではないかと考えますが、市長の見解を伺います。

**市長** 4月末に水沢病院の先生方と意見交換をし、医師が減少した中での苦しい現実を率直にお話いただきました。今後も、十分に気持ちをくんだ対応をしていきたいと考えています。市民集会等については大事な観点だと思っています。佐倉河幼稚園は、教室数の不足により、現在4歳児が1ク

## 岩手競馬について



みや けまさかず  
三宅正克  
議員

ラスに子ども達が36名入るという大変窮屈な状態にあります。これへの対応は急務であると考えますが、教育委員長の見解を伺います。

**教育委員長** 1つのクラスに2学級が入っている現状です。市全体を視野に入れた検討が必要ですが、施設を工夫しながら改善に向けて最大限努力してまいります。

**質問** 融資を受けた330億円の金融機関への償還処理の経過と結果について伺います。

**市長** 競馬組合議会定例会において平成18年度歳入歳出決算報告でしめされます。出来るだけ早い機会に市議会、市民に報告できるように努めます。

**質問** 新年度の収支の計画と実績の差異、その原因分析と対策について伺います。

**市長** 発売額計画より4億5千万円ほど下回り非常に厳しい状況にあります。原因は県域の経済状況が上向きでない。存廃議論の影響が残っている。盛岡市の街中場外発売所のオープンが遅れたこと等が原因と考えております。



売り上げが期待される岩手競馬

**質問** 競馬は赤字になったら直ちに廃止、この判断は何時、どの時点で判断されるのか伺います。

**市長** 早急に実施する必要のあるコスト調整については7月から実施に向け現在調整中です。管理者・副管理者会議では運営協議会の提言などを受け最終的な経営方針等を決定するものです。

**質問** 市民は競馬組合の動向を非常に厳しく見ております。今後情報公開を広く行うことについて伺います。

**市長** 情報公開については重要